

平成 21 年度芸術文化の振興施策について

文 化 課

1 基本方針

美しい自然や歴史・伝統に基づく文化芸術は、人々に精神的な豊かさや感動を与えるとともに、人々のコミュニケーションを活発化し、生きる勇気と喜びをもたらす普遍的な力を持っている。また、文化芸術は、古今東西様々な人々の営為の上に生まれ、その継承と変化の中で新たな価値が見い出されていくものであり、短期的な視点のみでその価値を計ることは困難である。こうした文化芸術の特質を踏まえ、文化芸術活動に短期的な経済的効率性を一律に求めるのではなく、長期的かつ継続的な視点に立った施策を展開する必要がある。このような背景を踏まえ、米子市の歴史・文化資源の活用と伝統文化から現代文化まで多様な文化芸術を振興し、文化力を高め、心豊かで活力にあふれた市民文化の振興に努めます。

そのため、引き続き重点プロジェクト「伯耆の国よなご文化創造計画」の推進に取り組みます。また、文化活動の拠点である文化施設の維持管理に努めるとともに、文化事業の充実と支援育成に努めます。さらに歴史的遺産を保存し将来へ継承するために、適切な活用に努めます。

更に、米子の発展の歴史を調査研究し将来への発展の糧とするため、市史編さんに引き続き取り組みます。

2 芸術文化振興の基本施策

(1) 芸術文化事業の充実・支援

ア 美術館事業については、日本屈指の現代美術コレクター・高橋龍太郎收藏の絵画・彫刻など様々なジャンルの作家 30 人の作品 80 点を選びすぐり、特別展「高橋コレクション」展を開催します。また、常設企画展、講演会の開催と市展・県展等で市民の美術作品発表の機会の提供に努めます。

イ 舞台芸術事業については、ホールメイン事業として、公会堂で東

京ニューシティ管弦楽団の演奏による「宝くじおしゃべり音楽館」を開催し、継続事業として米子市音楽祭、童謡講座、鷺見三郎顕彰事業「弦楽の響きコンサート」、「ユースオーケストラ演奏会」を文化ホールで実施します。

また、公会堂・文化ホール・淀江文化センターでそれぞれ高専との連携事業、ちょっとピアノ練習、さなめらららステージ、公会堂虹のひろば、夏休み子ども映画上映会、文化庁の支援を受け、「米子なつかしの名画劇場」等を開催します。

ウ 次世代を担う児童生徒に、文化芸術に接する機会を提供するため、市内小・中・養護学校で「本物の舞台芸術体験事業」、「青少年劇場巡回公演」等を実施します。

また、秋の文化祭を開催し市民の芸術文化活動を支援します。

(2) 文化施設の整備と維持管理

ア 公会堂・文化ホール・淀江文化センター・美術館を活動の拠点施設として市民に提供するために良好な維持管理に努めます。

また、公会堂は耐震調査を実施し、様々な角度から存続に向け検討します。

イ 米子市の歴史館(山陰歴史館・福市考古資料館・淀江歴史民俗資料館)を歴史・文化の拠点として市民に提供するため良好な維持管理に努めます。

(3) 伯耆の国よなご文化創造計画の推進

ア 歴史館、美術館などの歴史・文化の拠点施設の整備方針の策定に取り組み、また埋蔵文化財センター、伯耆古代の丘の計画の推進に努めます。

イ 文化創造計画のソフト事業「よなごの宝88選」、「よなごの景観88選」を実施し文化のまちづくりに努めます。

(4) 文化財の保護・活用

ア 埋蔵文化財の保護に努めるとともに出土品の適切な保管と活用するために、埋蔵文化財センターの整備を行います。

イ 伯耆古代の丘計画の史跡上淀廃寺跡整備事業を継続して実施します。

ウ 史跡、有形・無形の文化財の保護と良好な管理を図り、その活用と伝承に努めます。

エ 山陰歴史館・福市考古資料館・淀江歴史民俗資料館で、歴史・民俗・考古資料の展示・講座を行い地域の歴史の理解普及に努めます。

(5) 市史編さん

ア 新修米子市史第 1 5 巻資料編「補遺・年表」の発刊を行います。

イ 編纂資料の整理研究に努めます。

主な事業の概要

担当課 文化課

【平成21年度当初予算】

(単位：千円)

区分	事業名	予算額 (前年度)	事業内容
継続	秋の文化祭 (要求額：72)	67 (72)	米子市文化協議会との共催により、各文化団体の活動の成果を発表する場を提供。 市長賞・教育長賞盾及びポスター・チラシの作製費
継続	市史編さん事業 (要求額：18,393)	16,378 (17,300)	市史第15巻を刊行予定 事務局経費、協議会・編集会議経費、印刷製本費等
継続	米子市文化奨励賞 (要求額：67)	67 (68)	地域文化の振興に貢献のあった個人・団体に対して交付。 選考委員報酬、盾作製費
継続	伯耆の国よなご文化創造 計画事業 (要求額：6,371)	2,211 (2,211)	「米子の宝 88 選」「米子の景観 88 選」各実行委員会への補助金交付 1,000 検討委員会開催経費
継続	学校公演事業 (要求額：902)	896 (896)	市立小中学校で舞台芸術を観賞する。 芸術鑑賞事業等の開催委託料
継続	歴史館管理運営費 (要求額：21,327)	21,327 (21,327)	指定管理料 21,004 運営委員会開催経費
継続	公会堂管理運営費 (要求額：47,363)	47,363 (47,411)	指定管理料 46,878
継続	文化ホール管理運営費 (要求額：60,779)	60,779 (60,764)	指定管理料 60,179 運営委員会開催経費等
継続	美術館管理運営費 (要求額：48,852)	48,852 (49,020)	指定管理料 46,881 協議会開催経費、収蔵管理システム借料等
継続	淀江文化センター費 (要求額：42,531)	42,531 (42,794)	指定管理料 38,258 土地賃借料 3,884
継続	市内遺跡発掘調査事業 (要求額：6,000)	5,937 (6,000)	事業開発に伴う市内5ヶ所の埋蔵文化財試掘調査 賃金、機械器具借料

継続	無形民俗文化財保存事業 (要求額：209)	158 (158)	米子盆踊り大会、米子盆踊りこどもクラブ、日吉神社神幸神事へ補助金を交付
継続	史跡上淀麿寺跡保存整備事業 (要求額：103,278)	49,000 (54,000)	国内最古級の仏教壁画が出土した史跡の整備 整備工事費(ガイダンス施設) 44,987 整備工事設計・管理委託料 3,000
継続	埋蔵文化財センター整備事業 (要求額：10,800)	10,247 (23,707)	旧日新小学校を埋蔵文化財センターとして整備 竪穴住居、遺跡分布模型製作委託料 5,941 建物の維持管理、資料の整理作業員賃金等
継続	埋蔵文化財収蔵センター管理業務 (要求額：834)	819 (834)	警備、清掃委託料、光熱水費、消耗品費等管理料
継続	文化財等管理事業 (要求額：4,152)	2,967 (2,844)	国・県・市指定史跡等文化財の維持管理 清掃・警備委託料、保存修理の補助金交付
新規	公会堂整備事業 (要求額：6,772)	8,529 ()	公会堂耐震調査委託業務
新規	米子城跡環境整備事業 (緊急雇用対策)	3,127 ()	石垣除草委託料
新規	史跡上淀麿寺跡管理活用事業 (緊急雇用対策)	1,367 ()	史跡の除草に係る賃金
新規	歴史資料整理事業 (緊急雇用対策)	3,500 ()	歴史館等の未整理資料の整理賃金
新規	史跡等環境整備事業 (緊急雇用対策)	2,059 ()	市内史跡の除草委託料

【6月補正予算】

(単位：千円)

区分	事業名	補正予算額 (補正後)	事業内容
新規 3年毎	「県民による第九」公演開催助成事業	1,000 (1,000)	鳥取、倉吉、米子市の各市で持ち回りにより3年毎に開催される「県民による第九」米子公演の開催に対する補助金(H.21.11.22公会堂で開催予定)
新規	公会堂整備事業	10,928 (19,457)	集会室アスベスト撤去工事 6,844 国の1次補正「経済危機対策」関連 公会堂耐震調査業務の補正 4,084 (12,613)
継続	美術品購入費	1,228 (1,228)	美術館収蔵作品の修復 木村義男作油彩作品50号の「菊」を修復

継続	史跡上淀廃寺跡保存整備事業	30,632 (79,632)	国史跡上淀廃寺跡の管理道等整備、説明板等設置、ガイダンス施設建築工事を実施
新規	米子城環境整備事業	2,696 (5,823)	国史跡米子城跡の石垣等の除草を実施 国の緊急地域雇用創出特別交付金を活用
新規	史跡等環境整備事業	1,065 (3,124)	史跡（尾高城跡、お台場、福市遺跡、青木遺跡等）を中心に、除草、雑木の除去を実施。 国の緊急地域雇用創出特別交付金を活用
新規	埋蔵文化財資料整備事業	2,646 (2,646)	発掘調査等で得られた資料の整理(写真資料のデジタル化、土器の修復等)を実施。 国の緊急地域雇用創出特別交付金を活用